

ZEH建築割合実績と今後の普及目標について

我が国では、「第5次エネルギー基本計画(2018年7月閣議決定)」において「2020年までにハウスメーカー等が新築する注文戸建住宅の半数以上で、2030年までに新築住宅の平均で、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の実現を目指す」とする政策目標を設定しております。

また、上記目標に向けた20年・30年まで活動を、それぞれ第1フェーズ・第2フェーズと設定し、22年度は、第2フェーズの2年目となります。

トヨタホームとしまして、国が掲げる政策目標の実現に向けて、関係省庁等が策定した「ZEHロードマップ」に基づき、全社を挙げて2016年より普及に向けた取り組みを行い、着実に普及に努めてまいりました。その結果を、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業におけるZEHビルダー登録事業者として、毎年公表させていただいております。

各年度の実績報告および、23年度、25年度の目標値を下記のとおり設定しておりますが、ZEH率のみならず、住宅エネルギーマネジメントの提案強化をし、脱炭素社会実現に向けて、推進強化と技術革新を図ってまいります。

<ZEH普及率目標と実績>

ZEH 普及率	実績							目標	
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2025年
	7%	11%	25%	30%	58%	71%	82%	82%	75%

ZEH 普及率；新築注文戸建住宅と新築建売戸建住宅に対する ZEH (Nearly ZEH、ZEH Oriented 含む) の割合